

〒562-8558

大阪府箕面市栗生間谷東 8-1-1

大阪大学 外国語学部 中国語学研究室内

中国語教育学会

HP <http://www.jacle.org/>

Email ch_teaching@yahoo.co.jp

中国語教育学会会報

第25号（通巻52号）2009年1月31日発行

目次

（１）研究会のご案内 特別企画「マルチメディアが拓く中国語教育の世界」

（２）2008年度第2回理事会報告

（１）研究会（特別企画）のお知らせ

台湾師範大学華語文教学研究所より信世昌教授をお招きして、次の研究会を開きます。
会員の皆様のご参加・ご来聴をお待ちしています。

特別企画：マルチメディアが拓く中国語教育の世界

日時：2009年3月22日（日）13：00～17：00

会場：大阪大学中之島センター7F、講義室2

（大阪市北区中之島4-3-53）京阪電車中之島線中之島駅より徒歩5分

<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/index.php>



特別報告

発表者：信世昌（國立台灣師範大學 華語文教學研究所）

題目：華語多媒體教材課件的設計構想與實踐

概要：

將多媒體應用於華語教學已有十餘年的・史，結合了多媒體及網路，可讓華語教材的型式更為豐富多元，作者基於本身親自發展多媒體教材的經驗，將提出多媒體華語教材的設計構想、應用觀念、使用問題，並以實際的多媒體華語教材為例，其中包括電影華語教學光碟及網路華語寫作教材。此外將一併介紹目前台灣在多媒體華語教材製作發展的情況。

研究報告Ⅰ

発表者：田邊鉄（北海道大学情報基盤センター）

題目：e-Learning と対面授業のすき間を埋める－北海道大学中国語 CALL の一年

概要：

2008 年度後期から、北海道大学は 1 年次週 2 コマの中国語授業のうち、後期の 1 コマをコンピュータを用いた自習授業で行うことになりました。機械と教師のすき間を埋める、という方針で取り組んだ、TA 活用・紙媒体の活用・教師と学生のコミュニケーション支援などの活動について報告します。

研究報告Ⅱ

発表者：湯山トミ子（成蹊大学）

題名：基礎力活用型中国語教育プラン“游”－e-Learning システムの有効利用

概要：

短期間に、効果的、効率的に基礎力を養い、その活用により、コミュニケーション力の育成を図る教育プラン“游”は、e-Learning システムにより支えられています。本発表では、“游”の教育プランとシステム、その運用法を報告いたします。

研究報告Ⅲ

発表者：余維（関西外国語大学）

題名：マルチメディア教材の開発－e-Learning 教材制作の試み

概要：

この度、『中国語初級段階学習指導ガイドライン』（中国語教育学会，2007 年 3 月）を参照して、初年度用中国語教材を開発しました。マルチメディア教材として、全課は e-Learning に対応。そして、教師のために教材編集用の語彙検索ソフトも開発しました。e-Learning 教材の制作をめぐって報告します。

(3) 2008 年度第 2 回理事会報告

日 時：2008 年 12 月 6 日（土）13：00～15：15

会 場：国際文化フォーラム会議室（東京西新宿第一生命ビル内）

出席者：古川裕（会長）；荒川清秀、西川和男、平井和之、藤井達也、三宅登之、山田眞一（以上、代表理事）；岩本真理、遠藤雅裕、郭春貴、胡士雲、胡興智、佐藤富士雄、高橋弥守彦、武信彰、西香織、丸尾誠、吉田隆司、依藤醇（以上、理事）；郭修静、森宏子（幹事）。

欠席者：大川完三郎、加藤晴子、日下恒夫、陳淑梅、守屋宏則、楊光俊。（敬称略）

【報告事項】

1. 会員動向、活動状況について

事務局から会員動向について、理事会開催時点での総会員数は 450 名で、昨年度第 2 回理事会以降の会員実質増加数は 46 名であるとの報告があった。会長から 2008 年度研究例会・講演会の開催状況、今後の開催予定について報告があった。

2. 会報・会誌・会員名簿などについて

会長から会報発行、会誌『中国語教育（第 7 号）』投稿状況などについての報告があった。

【審議事項】

(1) 会計中間決算、2009 年度予算案について

事務局から 2008 年度会計中間決算と 2009 年度予算案について説明があり、別記の通り承認された。

(2) 第 7 回全国大会について

荒川清秀代表理事（愛知大学）から第 7 回大会の準備状況について説明があった。

(3) 次期（2010～11 年度）役員選挙について

会長より次期役員選挙について、以下の提案があり、承認された。

- ・2009 年 9～10 月被選挙資格を有する会員リストを作成、発送する。
- ・2009 年 11 月投票締切後、即時開票する。
- ・2009 年 12 月開催の第 2 回理事会において新会長、役員を選出承認する。

(4) 学会誌の編集について

会長より理事諸氏に学会誌『中国語教育』第 7 号への投稿論文査読が依頼された。また、投稿規程・執筆要領に大きく違反している論文は受理せず失格とすることが承認された。

2008 年度会計中間決算書（2008 年 4 月～11 月）

<収入>	予 算	中間決算
会費収入	1,600,000	1,520,000
会誌売上	50,000	0
寄 付		535,000
繰越金	2,528,910	2,528,910
計	4,178,910	4,583,910

<支出>	予 算	中間決算
諸会議費	300,000	70,973
事務費	200,000	191,894
郵便費	320,000	109,538
交通費	500,000	357,800
会誌第7号印刷費	300,000	0
第6回大会費	400,000	400,000
幹事手当	200,000	100,000
予備費	1,958,910	3,353,705
計	4,178,910	4,583,910

2009年度予算案

<収入>		<支出>	
会費収入	2,000,000	諸会議費	300,000
会誌売上	50,000	事務費	200,000
繰越金	2,493,910	郵便費	320,000
計	4,543,910	交通費	500,000
		会誌第8号印刷費	300,000
		第7回大会費	400,000
		幹事手当	200,000
		予備費	2,323,910
		計	4,543,910

未 納 会 費 納 入 の お 願 い

学会費未納の方には、未納額を注記した振込用紙を同封しております。
 会計処理上、必ず2009年2月末日までにご入金くださるようお願い致します。
 なお、請求金額が¥15,000以上の方で、2月末日までにお支払いがない場合は、
 会則に従い除籍となりますのでご注意ください。
 本会報と入れ違いに納入いただいた場合には、失礼の段、お許してください。

2009年度第7回全国大会研究発表の募集中！

第7回大会は2009年6月6、7日（土日）の両日、愛知大学豊橋校舎において開催します。研究発表を募集していますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、学会HPをご覧ください。